

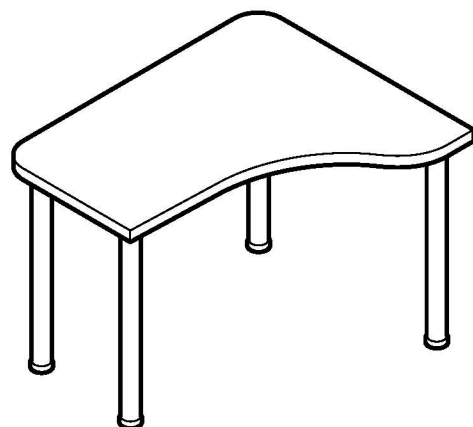
テーブル取扱説明書

2008.2.21

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

- 警告**
- 積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。
 - 廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

- 注意**
- 天板の外周部に片寄って重い物をのせないでください。倒れてけがをすることがあります。
 - 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
 - 天板に40kg以上のものをのせないでください。倒れてけがをすることがあります。
 - 各部のねじ類がゆるんだまま使用せず、増し締めをしてください。破損や倒れてけがをすることがあります。
 - 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。破損や倒れてけがをすることがあります。
 - 天板に乗ったり腰を掛けたりしないでください。倒れてけがをすることがあります。
 - 用途以外に使用しないでください。事故やけがをすることがあります。
 - 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。



健康な空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行
室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするかぬらして固く絞った布などで拭いてください。
 2. 汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて洗剤を完全に除去してください。
- ※シンナー・アルコール類は使用しないでください。

お問い合わせ先

製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

お問い合わせセンター / TEL . 0120-331-753

(9:00~18:00,日曜、祝日、年末年始を除く)

JOIFA 331

テーブル組立説明書

注意

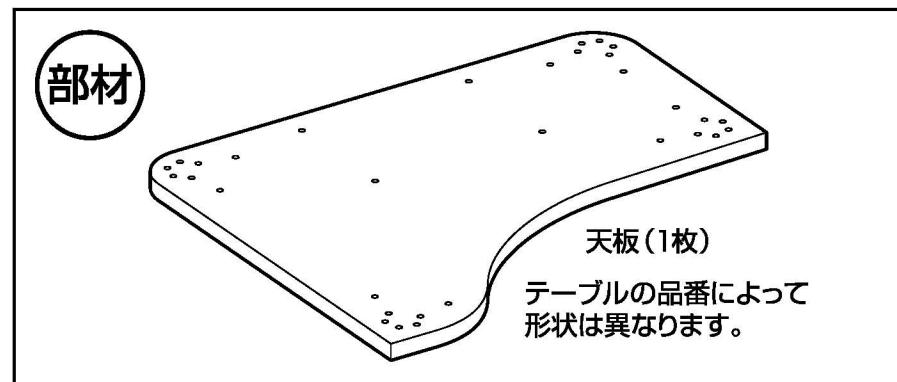


組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。重量がありますので、2人以上で組み立ててください。梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズ付けないよう十分ご注意ください。

- 工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 組み立ての際はお子さまに注意し広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組み立ててください。組み立て手順を間違えると組み立たない場合があります。
- 組み立て手順に従い、はめ込む部分は確実にはめ込んでください。不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立て手順に従い、ネジなどで確実に止め組み立ててください。不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立ての際、製品及び床などをキズつけないようご注意ください。

最初に必要なパーツが揃っているか確認してください。

天板



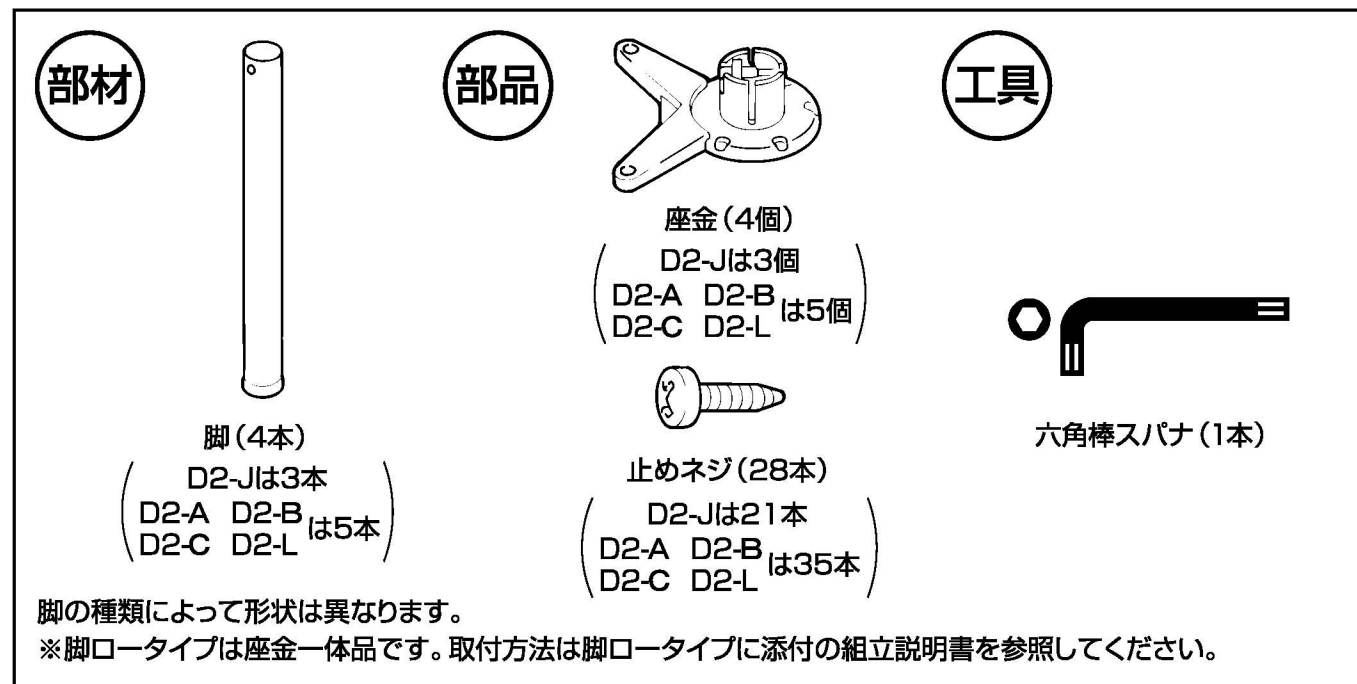
お客さままでご用意ください。

工具



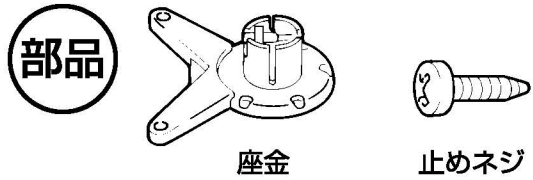
プラス・ドライバー

脚 (別売)



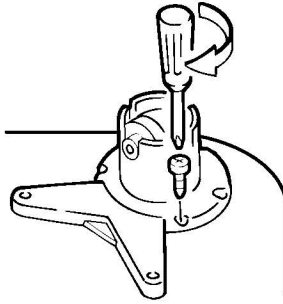


天板を裏返しにして組み立てます。
※天板がキズつかないようにダンボール、毛布などを敷いてください。

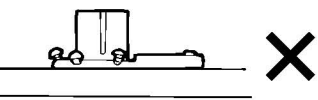


座金の取り付け

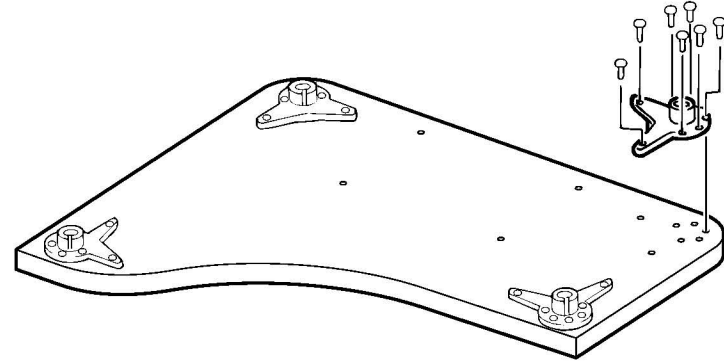
ネジを締めすぎないよう注意してください。



ネジはまっすぐ下へ締め込んでください。

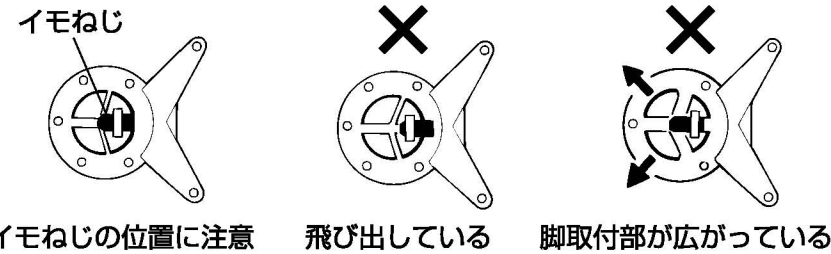


① 天板に脚の座金を取り付けます。



脚取付部の調整

脚部を取り付ける前に座金のイモねじを適切な位置に調整してください。

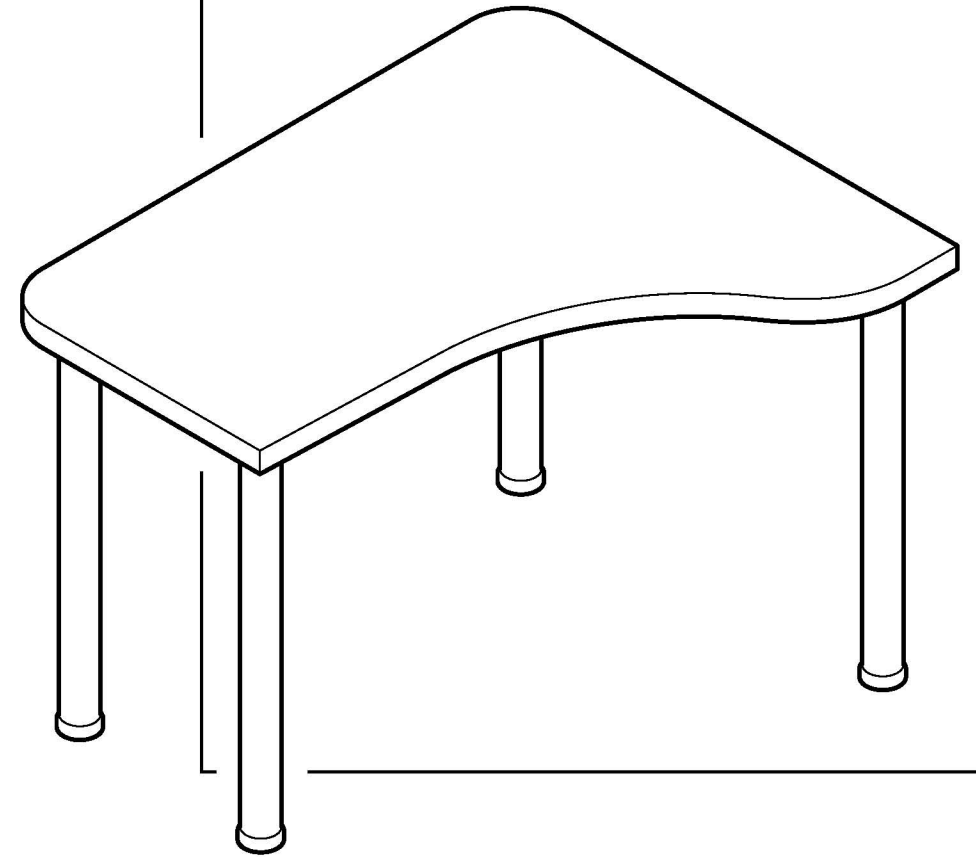


上下をひっくり返す



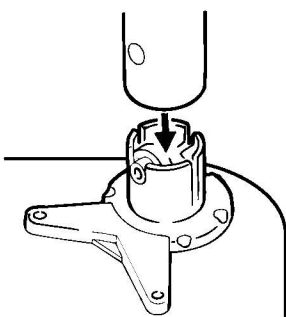
2人以上で行ってください

③ 上下をひっくり返して完成です。

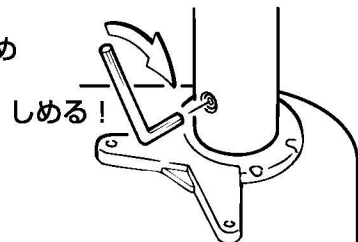


脚の取り付け

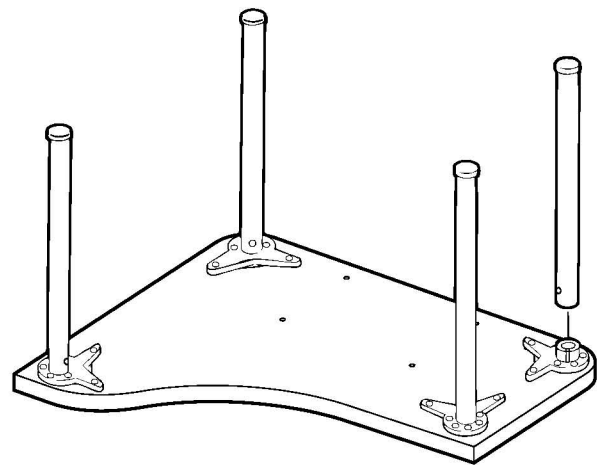
座金のネジと脚の穴の位置を合わせて奥までしっかりはめ込む。



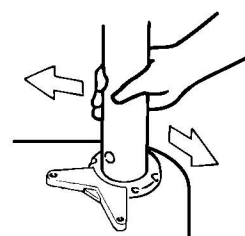
やや強めに締め込む。



② 脚部を取り付けます。



ガタツキが無いか確かめます。ガタツキがある場合は、脚が奥まではめ込まれているか、ネジがしっかり締まっているか確認してください。



アジャスターの調整

床の上にゴミがないか確認してください。脚先端部のアジャスターを全て締め込みます。(軽く締めてください。しめすぎると後で調整がしにくくなります。)

テーブルを使用する場所に置き、脚の上の天板表面を順に押して、ガタツキをみます。

ガタツキがあった位置の反対側に重しを乗せます。(重い本や水を入れたペットボトル等)

ガタツキのある側のアジャスターをゆっくり回します。床にこすれて抵抗が強くなる所まで回します。

ガタツキをもう一度みます。ややガタツキが残っているようなら、アジャスターをさらに半回転回します。

